

～「わかる」言語教育から「つながる」言語教育へ～  
**「グローバル時代の言語教育：  
新しい時代の学習者、学習目標、  
学習内容、学習評価」**

テクノロジーの急速な発達は、簡単かつ瞬時に人とつながることや、個人が情報を大量に発信することを可能にしました。

時代背景を反映して、文法・語彙が「わかる」教育から、それを使ってコミュニケーションが「できる」教育へと、これまでも言語教育の目標や方法は変化してきましたが、グローバル化が進んだ現在、言語を用いて多様な人や社会、文化と「つながる」言語教育が求められるようになりました。

この講演では、多様な人や社会、モノ、情報と「つながる」ことにより、新しい社会を創出する人材を育成しようとする新しい言語教育とはどのようなものか、そして、言語教師に求められる能力や資質とは何かについて考えます。

(詳しくは裏面をご参照ください)

講 師： 當作 靖彦 (とうさくやすひこ) カリフォルニア大学サンディエゴ校教授

日 時： 平成 27 年 10 月 19 日 (月) 14:00～17:00

参加無料

会 場： 公益財団法人兵庫県国際交流協会 3 階会議室 1

(兵庫県立美術館隣、JR 灘駅から徒歩 15 分、阪神岩屋駅から徒歩 10 分)

対 象： 教育関係者、言語学習支援者、教育を専攻する学生、教育に関心のある方全般

申込方法： 裏面の申込書を FAX するか、必要事項をメールでお知らせください。

◎ 参加証は発行いたしません。◎ 悪天候等による予定変更は、当協会 HP でお知らせします

[お申し込み・お問い合わせ]

公益財団法人兵庫県国際交流協会 多文化共生課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1

TEL:078-230-3261 FAX: 078-230-

3280

E-mail: tabunka@net.hyogo-ip.or.jp

後援： 兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会  
兵庫県外国人学校協議会 (申請中)



